



10  
be

徳島大学創立70周年  
10th Anniversary

# 「switch」展

武蔵野美術大学の学生たちが「switch」というテーマで制作した作品を展示しています。

2019 8/26 [月] - 12/21 [土]

主催：徳島大学病院 協力：武蔵野美術大学基礎デザイン学科

Hospital  
Gallery

be

ホスピタル ギャラリー【ビ・イ】  
徳島大学病院 西病棟1階ロビー

今回展示するのは「switch(スイッチ)」というテーマで、武蔵野美術大学基礎デザイン学科2年生が<形態論>授業において半年にわたって制作した課題作品です。「スイッチ」をデザインすることには、スイッチの形態そのものを表現したり、何かをon/offする行為や気分の切り替えを表徴することが含まれるでしょう。あるいはスイッチの意味を拡張し、あらたな造形として具現化することも期待されます。美大生が提示した作品は、従来からの既成観念をくつがえし、あらたなスイッチ像を誘発させているでしょうか。作品を見た時に、もし「!」と驚いたなら、あなたのなかでも「閃きのスイッチ」が入ったに違いありません。

基礎デザイン学科教授 板東孝明・柴田文江